

真 正 敬 自 実  
理 義 愛 律 践

# WAKON ~和魂~

兵庫県立豊岡高等学校  
〒668-0042  
兵庫県豊岡市京町12-91  
TEL 0796-22-2111  
FAX 0796-22-1107



平成28年9月28日 第17号  
豊高はあなたの未来づくりをサポートします。

9月21日(水)、豊岡短期大学特任教授の中嶋芳雄先生を本校にお招きし、出張講義が開催されました。『感性の数値化を目指して』という題目で、人が視覚から情報を受け取る際の印象の差は色彩や明るさ等にあるということを研究結果を交えてお話されました。課題研究やサイエンスツアーの報告など、ポスターをつくる機会が増えてきます。中嶋先生に教えていただいたことを参考にし、多くの人の目に留まるような素敵なポスターが作れるように工夫してみましょう。

## サイエンスリサーチ出張講義



## サイエンスツアー I

●甲南大学 《8月26～27日》

フロンティアサイエンス学部  
「アゾ色素の合成とその応用」

理数科1年生が、7班に分かれて「アゾ色素の合成とその応用」の実験を行いました。各班が実験結果をポスターにまとめ、12月17日(土)には、ポスター発表を実施する予定です。



SSH

8・9月に理数科の1、2年生を対象にサイエンスツアーが行われました。各ツアーの実験テーマや取り組みの様子を紹介します。

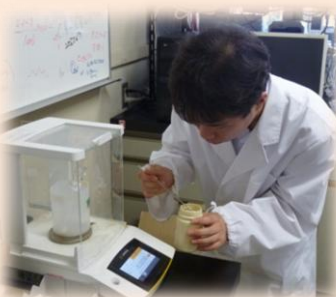
## サイエンスツアー II

サイエンスツアー II は、1班5名程度に分かれ、興味関心に応じて6大学7研究室で課題研究型授業に取り組む活動です。11・12月には、京都大、東北大、東京農工大に研修に向かう予定です。

●徳島大学  
《8月22～23日》

工学部化学応用工学科  
「高分子化合物を合成し、特徴の違いを比較する」

溶媒(原料を溶かす液体)だけを変えて、ポリ(NIPAAm)という高分子化合物を同じ方法で合成し、その性質を比較しました。



●神戸大学  
《8月22～23日》

人間発達環境学研究所  
「X線天文衛星による観測データの分析」

X線天文衛星「すざく」を用いて、爆発から430年経ったティコの超新星の残骸から、爆発の平均速度を計算しました。



●神戸大学  
《8月26～27日》

人間発達環境学研究所  
「水をくむだけで魚の数が分かる?～環境DNAを用いた新しい生物調査法～」

大学のビオトープ内の水を採取し、DNAの数から魚の数を推測する実験を行いました。



●大阪大学  
《9月24～25日》

理学研究科  
「においと味の化学～香りのあるエステルの合成～」

味覚や臭覚と化学物質との関係を明らかにするために、未知の有機物質の合成する実験を行いました。

